



東北に笑顔を贈ろう ハローサンリク~東日本大震災から10年「ひかりの実」 青少年教室・戸定邸特別展示

戸定歴史館と生涯学習推進課（青少年会館）では、東日本大震災から10年となる節目に企画された「ハローサンリク~東日本大震災から10年『ひかりの実』特別プログラム」に参加し、国指定重要文化財「戸定邸」を会場に、アーティスト・高橋 匡太氏が考案した参加型のアートプロジェクト「ひかりの実」を展示します。

「ひかりの実」は、梨などの果物を育てるときに使われる「果実袋」に参加者が笑顔を描いてLED電球を詰め、樹木に取り付けることで色とりどりの笑顔が夜景を彩るというプロジェクトで、2011年の東日本大震災をきっかけに考案されました。

今回の特別プログラムでは、松戸市・横浜市・松山市から、南三陸町・気仙沼市・陸前高田市にそれぞれ「ひかりの実」が贈られます。震災の記憶の風化を防ぎ語り継いでいくため、また、笑顔で暮らせることの尊さを分かち合うために企画されたこのプログラムですが、今回、戸定邸を彩る「笑顔」は、松戸市青少年教室に参加した子どもたちが描きます。東日本大震災を経験した東北地方の方のお話も聞き、理解を深め、描く「ひかりの実」は、戸定邸での展示の後、宮城県南三陸町に展示されます。

また、今回の展示は、国指定重要文化財「戸定邸」とのコラボレーションということで、「和」の雰囲気ですつらえた特別展示となっています。ぜひ、ご覧ください。



横浜市・象の鼻パークでの展示風景



Photo:Mito Murakami

【アーティスト紹介】

高橋 匡太 (美術家)

1970年京都生まれ。京都在住。1995年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。光や映像によるパブリックプロジェクト、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動を行っている。京都市京セラ美術館、東京駅100周年記念ライトアップ、十和田市現代美術館など建築物へのライティングプロジェクトは、ダイナミックで造形的な光の作品を創り出す。多くの人とともに作る「夢のたね」「ひかりの実」「ひかりの花畑」など、大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。





やさシティ、まつど。
matsudo

●青少年教室 東北に届け☆「ひかりの実」を作ろう！

開催日 10月23日(土) 14時00～15時30分

概要 アーティスト・高橋匡太氏の指導の下、子どもたちは「ひかりの実」を作成します。15時30分からは、戸定邸に移動し、戸定邸内使用者の間で「ひかりの実」を展示します。

実施場所 アートスポットまつど(キテミテマツド9階)

参加者 小学生30人(事前募集済)

●展示概要

展示期間 令和3年10月24日(日)～11月7日(日)

展示場所 戸定邸内使用者の間

所在 松戸市松戸714-1

入館時間 9時30分～16時30分(17時閉館)

休館日 月曜日(休館となる日が祝日にあたる時は翌日を休館)

入館料 一般250円、高校・大学生100円

※戸定歴史館との共通入館券は一般320円、高校・大学生160円

※中学生以下無料

電話番号 047-362-2050(戸定歴史館)

●展示観覧における新型コロナウイルス感染症対策

- ①入館人数制限を行うことがあります
- ②個別の事前予約は必要ありません。
- ③入館時に手指の消毒、マスク着用等の感染症対策をお願いしております。

【本件に関する問い合わせ先】

●青少年教室について(教室当日は会場に取り次ぎます)

〒270-0035 千葉県松戸市新松戸南2-2

松戸市生涯学習推進課(青少年会館)

☎047-344-8556 FAX047-342-9244

✉ mcseishounenkaikan@city.matsudo.chiba.jp

●展示について

〒271-0092 千葉県松戸市松戸714-1

松戸市戸定歴史館 ☎047-361-0056

FAX047-361-0056 ✉ mctojourekishi@city.matsudo.chiba.jp